

にのみや学園

二宮町立二宮中学校

学校だより No.6



汐鳴り



令和6年度10月号

◎再び熱き青春の血汐、鼓動が鳴り響く◎



10月12日(土) 汐鳴祭文化の部が終了しました。今年度は体育の部と同じスローガンで臨んだ文化の部。青空の下で笑顔満載、躍動感あふれる団結力を見せてくれた5月の体育祭から早5か月。クラスの仲間ともだいぶ打ち解け、それぞれの得意不得意を融合させながらステンドグラスや合唱を皆で作りにあげていくという過程で、クラスの絆もより一層深められていく様子がかがえました。先月号でもお伝えしましたが、例年、文化の部前日の昼までかけていたステンドグラスの制作期間を今年度は9月27日(金)までにと短縮し、10月は合唱練習に集中させました。その作業のはかどり具合から「期間を延長した方がよいのでは？」という声が飛び交ったこともありましたが、そのような心配をよそに見事全クラス、例年どおり、いや例年以上に細やかなデザインのステンドグラスを完成させるという快挙を成し遂げました。

1年 A組「世界の名所」 B組「世界自然」 C組「本間の食事」



2年 左から A組「感情の宿った名画」

B組「真珠のように輝く神獣」 C組「グリム童話」



3年 上段左から A組「部活」 B組「ギリシャ四天王!？」

C組「Stories of the world」 下段 D組「神獣」



各クラスでテーマに合わせて4枚ずつ仕上げました。紙面の都合上、各クラスより1枚ずつ掲載しています。全作品は学校HPをご覧ください。どれもこれも力作ぞろいです。また一部の作品は二宮町生涯学習センターラディアンに11月17日(日)まで、それ以降は二宮小学校、一色小学校に飾られます。

当日の開会式でも紹介した話です。

時は9月27日(金)午後3時。3時30分のステンドグラス完成期限まであと30分。クラスは緊迫感がピークを迎えていました。下絵をじっと見て、その色に近い和紙を選ぶ。この和紙は一枚一枚絵の具に浸して染めたもの。そして和紙を黒いラシャ紙の細かい型に合わせてカッターで切る、貼る。ずれてしまえば、貼り直す。時間がない。時計を気にしながらあと20分、15分…。とその時に余った和紙をチョキチョキとはさみで細かく切り続ける生徒が出現。ん？どうしたのだろう？

このクラスはあと1分半というところで4枚を廊下の窓に飾り終えて見事完成。やった！できた！皆で教室に集合し、その喜びを分かち合おうとした瞬間、先ほどの細かく切られた和紙は紙吹雪となって皆の頭上に舞っていたのです。あのように差し迫った状況で、完成した時を見据えて、皆を楽しませてその場を盛り上げようと準備していたとは！何とも温かい素敵な計らい。作品完成の感動がここでより一層大きくなりました。

(裏面に続きます)

合唱コンクールも良い出来栄でした。例年、ステンドグラス制作の合間に、やれ次は音楽室だ、体育館だと割り当てられた場所へクラスで移動して歌っていました。今年度は10月に入って集中して合唱練習に取り組むことができ、学年集会や学年を縦割りにした体育の部の色別でも落ち着いてじっくり発表し合うことができました。日に日に声の大きさも増し、表現力が豊かになってくるのがよくわかりました。当日も緊張しながら真剣な眼差しで心を込めて歌い上げる一人ひとりの姿、響き渡る美しいハーモニーに思わず涙を流す保護者や教職員も。入学当初の頃から今日までの一人ひとりのその成長ぶりに心から感動しました。

次いで発表された体育科のダンスや英語科のスピーチもたいへんな盛り上がりでした。吹奏楽部の演奏も皆で楽しんでいることが伝わってくる迫力満点の素晴らしい演奏でした。光ったり煙ったりという新しい演出には息を吞みました。

また特別棟での教科や、部活動、委員会の展示も多くの人々が訪れ、熱心に作品を見ていました。

今年度もにのみや学園の小学校6年生をご招待し、40名の来校がありました。また学校運営協議会の委員やPTA役員の方々には受付、写真撮影、制服バザーの開催等、多々ご協力をありがとうございました。



写真上(左): 美術部の油絵展

写真上(右): 手工芸部の陶芸作品展

写真左: 図書委員会の太宰治展

他にも国語・理科・英語・音楽・美術・総合の展示発表がありました。

◎3年生「学年朝の会」◎

10月より毎週水曜日の朝、3年生の「学年朝の会」が始まりました。教室で出欠席確認後、皆で体育館に集合し、生徒の司会で「今日の給食の献立発表」「先生からの話」「その他の連絡」と進みます。これは「3年生は二宮中の生徒として過ごす時間は残り半年。学年全員がそろそろ時間を大切にしたい。」「進路等の情報を確実に伝えたい。同じことばで思いを伝えたい。」という学年

職員の思いで実現しました。会の最後では、当日お誕生日の生徒を学年皆でお祝いしようという声が自主的に上がるなど、朝から体育館に心地よく温かい時間が流れています。

◎中郡新人戦開催◎

3年生が引退し、1, 2年生からなる新チームで挑んだ中郡新人戦大会。9月はソフトテニス、そして10月は剣道、野球、バレーボール、卓球、バスケットボール、サッカーの部が開催されました。陸上競技部は9月に駅伝大会を終え、11月の県大会を控えています。

どの会場でもまぶしいユニフォーム姿で果敢に相手に挑み、熱戦が繰り広げられていました。引退した3年生も来場して声援を送ったり、部活動単位でお互いに応援し合ったり、良いことだと思いました。保護者の方々も応援をありがとうございました。

◎もし私が二宮町の町長になったら◎

10月24日(木)第2回小中学校交流会が開催され一色小学校5・6年生と二宮小学校6年生は、中学3年生の総合的な学習の時間の発表を参観しました。

今年のテーマは「首都、古都、ふるさと、マニフェスト!~私が町長になったら~」です。東京見学や京都への修学旅行で学んだことを活かして「町民に負担をかけずに町を盛り上げるには」「ラディアンをこのように改造すれば」「魚介だし二宮ラーメンを売り出せば」「移住者を増やすには」等々、豊かな発想を堂々と披露していました。「発表内容にも驚かされたが、同時に、司会していた生徒の気の利いたコメントも素晴らしかった。」という感想も参観された保護者からいただきました。

◎中学生マルシェ大盛況◎

10月27日(日)二宮町スポーツフェスティバルと同時開催のマルシェに1・2年生3チーム11名が出店しました。中学生の企画力や発信力を活かし、地域とのつながりを盛り上げたいとの思いで学校運営協議会が提案し、参加しているこのマルシェ。今回もプロ並みの出来栄えの手作りアクセサリーや工夫が凝らされたガチャガチャの装置で来店者を楽しませました。今まで出店していた3年生も何名か来店し「次の3月のはらっぱマルシェには受験も終わっているから出店します!」と意気込んでいました。このようなつながり、いいですね。